

# 第9回 足利市ミニサッカーフェスティバル

- 1 目的 本大会はサッカー競技を通して身体を鍛え、フェアプレーの精神を養い、正しく強くそして創造力豊かに生きる人間をつくることを目的とする。また、ミニサッカー(フットサル)の普及につとめる。
- 2 主催 足利市サッカー協会
- 3 主管 足利市サッカー協会少年部
- 4 期日 平成26年 2月 15日(土)
- 5 会場 足利市民体育館
- 6 資格 平成25年度足利市サッカー協会に加盟登録した団体(チーム)であること。  
(5年以下の部、4年以下の部)
- 7 条件 (1) 大会に参加する選手はスポーツ安全保険に必ず加入していること。  
(2) 大会における選手の障害等の補償はスポーツ安全保険の範囲内のみで主催者は一切の責任を負わないものとする。  
(3) 大会に参加する選手は必ず保護者の承諾を得ていること。
- 8 チーム編成 チーム編成は、代表者1名、監督1名、コーチ2名、選手15名以内とする。
- 9 競技規則 大会実施年度日本サッカー協会制定のフットサル競技規則による。但し以下の項目については特にフェスティバル用として大会規定に定める。
  - (1) 競技場
    - ・長方形 長さ32m、幅18m
    - ・センターサークル 半径2.5m
    - ・ペナルティエリア ゴールポストから5mの1/4円弧とゴールラインに平行な線
    - ・ペナルティマーク 5m
  - (2) ボール 3号球 公認球(フットサル)
  - (3) ゴール 3m×2m
  - (4) 競技時間 4年の部 7-3-7 5年の部 10-3-10
  - (5) フリーキック・コーナーキック・キックイン 相手選手は4m離れる。
  - (6) 選手交代 自由な交代とする
  - (7) 反則により退場した選手は次の1試合は出場停止。  
警告は累積し、2回の累積で次の1試合は出場できない。
  - (8) 開始の笛と終了の笛は本部で吹きます。
- 10 競技方法 リーグ戦(順位は決定しない)
- 11 表彰 なし
- 12 監督会議 平成26年 2月 5日(水) PM 7:00~  
生涯学習センター(旧相生小)
- 13 参加料 2,000円/1チーム
- 14 参加チーム 4年 12チーム  
5年 14チーム
- 15 会場準備 8:30に 4年の部 各チーム2名以上
- 16 注意事項 **体育館内に屋外用ボールは持ち込まない**  
**室内用シューズは靴底が白かゴム色のもの。選手はフットサルシューズか体育館シューズ**  
**観客席は26チームが集まるので譲り合って使用**  
**ロビー等体育館内で遊ばせないように**  
**アリーナには水(スポーツ飲料等不可)のみ**  
**トイレ使用の際は必ず専用のサンダルに履きかえること**  
**レフェリーは審判服 着用**

# 第9回 足利市 ミニサッカーフェスティバル 組み合わせ および 対戦表

4年の部					
1	山辺FC	5	御厨FC B	9	花園FC
2	千歳FC	6	Jr. パンサーズ	10	北郷FC
3	FC富田	7	FC毛野	11	ローザFC
4	御厨FC A	8	K-WEST.FC2001	12	名草FC
5年の部					
1	千歳FC	8	FC富田		
2	北郷FC	9	御厨FC B		
3	FC毛野B	10	ローザFC		
4	三重・山前FCハルサ	11	Jr.パンサーズ B		
5	名草FC	12	三重・山前FC レアル		
6	御厨FC A	13	Fc毛野 A		
7	Jr.パンサーズ A	14	山辺FC		

	10-3-10	A コ ー ト(ステージ側)			B コ ー ト		
	開始時間	チーム	チーム	主審・副審	チーム	チーム	主審・副審
1	9:30	1	-	2	3	-	4
2	9:50	5	-	6	7	-	8
3	10:10	9	-	10	11	-	12
4	10:30	1	-	3	2	-	4
5	10:50	5	-	7	6	-	8
6	11:10	9	-	11	10	-	12
7	11:30	1	-	4	2	-	3
8	11:50	5	-	8	6	-	7
9	12:10	9	-	12	10	-	11
10	12:30	1	-	2	8	-	9
11	12:55	3	-	4	10	-	11
13	13:20	5	-	6	12	-	13
13	13:45	7	-	1	14	-	8
14	14:10	2	-	3	9	-	10
15	14:35	4	-	5	11	-	12
16	15:00	6	-	7	13	-	14
17	15:25	1	-	3	8	-	10
18	15:50	2	-	5	9	-	12
19	16:15	4	-	6	11	-	13
20	16:40	7	-	14			
	17:10	後片付け			後片付け		

## 審判

主審と第2審判の2名でゲームコントロールします。

第2審判も主審と同様、笛を持って競技規則の違反に対してフリーキックなどを与えます。

また警告、退場も命ずることができますが、2人の判定が異なったときは主審の判定が優先されます。

## ベンチ

自陣サイドに取り、後半で交代します。

## 反則

直接フリーキックに値する反則は、サッカーと同じになりました。

GKから出されたボールは、相手競技者が触れた後でないと、GKはピッチの自分自身のハーフ内で味方からのパスを受けることはできません。

戻されたボールをGKが触れたときは、その地点から相手チームの間接フリーキックとなります。

ただし、その地点がペナルティエリア内の場合は、その地点に最も近いペナルティエリアのライン上からの間接フリーキックとなります。

GKは相手ハーフ内を除き、足であっても4秒を超えてボールをコントロールできません。

3種、4種において、GKはハーフウェイラインを超えてボールを投げることができません。

また、GKが一度ボールを保持した後、ピッチ面につく前にそのボールを蹴る場合(パントキック)もハーフウェイラインを超えることはできません。

## フリーキック

相手競技者は4m以上離れなければなりません。

## 反則の累積

直接フリーキックとなった反則をチームで前後半それぞれ累積し、6つ目の反則から相手チームに壁なしの直接フリーキックが与えられます。

延長戦は後半の反則数がそのまま累積されます。

壁なしの直接フリーキックは次の地点から行われます。

・第2ペナルティマークの仮想ラインより後方で犯した場合は、第2ペナルティマーク。

・第2ペナルティマークの仮想ラインより味方ゴール寄りの位置で犯した場合は、キッカーがその地点か第2ペナルティマークを選択

・ペナルティエリア内で犯した場合はペナルティキック

## ペナルティキック

キッカーとゴールキーパー以外の全ての競技者は、ピッチ内にいてボールより後方で、かつボールから4m以上離れなければなりません。

GKはインプレーになるまでゴールライン上にとどまります。

## キックイン

(サッカーのスロインに代わるもの) ボールをライン上、またはピッチ外でボールが出た地点から25cm以内の場所に静止させます。

立ち足はライン上またはラインの外におきます(走り込んで蹴ってもよい)。相手競技者はボールより4m以上離れなければなりません

## ゴールクリアランス

ゴールラインをボールが完全に越えたとき、ボールに最後に触れた競技者が攻撃側である場合には、ゴールクリアランス(GKスロー)によりプレーが再開されます。

ゴールクリアランスは4秒以内に行わなければなりません。

また、クリアされたボールは相手競技者が触れた後でないと、GKはピッチの自分自身のハーフ内で味方からのパスを受けることはできません。

3種、4種においては、ゴールクリアランスは直接ハーフウェイラインを超えることができません。

超えた場合はハーフウェイライン上の任意の地点から相手側の間接フリーキックとなります。

これは、身体の大きな選手を相手ゴール前に配置してヘディング等によるゴールを狙うため、GKからのロングボールを多用する光景が頻繁に見られることから、高い技術やパスワークでゴールを狙うフットサル本来の技術向上を阻害し且つ興味をそがれると、JFAが判断したからです。

## コーナーキック

ゴールラインをボールが完全に越えたとき、ボールに最後に触れた競技者が守備側である場合は、越えた側のコーナーエリアから攻撃側のコーナーキックによりプレーが再開されます。

相手競技者はボールから5m以上離れなければなりません。

コーナーキックが4秒以内に行われなかった場合は、相手チームにゴールクリアランスが与えられます。

## 4秒ルール

フリーキック、キックイン、コーナーキック及びゴールクリアランスは全て4秒以内に行わなければなりません。

4秒を超えた場合、その地点から、もしくはその地点がペナルティエリア内であればその地点から最も近いペナルティエリアライン上から、

相手側チームに間接フリーキックが与えられます(キックインのときは相手側チームのキックイン)。

## その他

キックオフから直接得点することはできません。

パントキックで、ハーフウェイラインを直接超えた場合は、相手チームにハーフウェイライン上の任意の地点から間接フリーキックが与えられます。

自由な交代でインプレー中の交代も可です。

追加

2/18はレフェリーは2人で、ロスタイムは取りません(ランニングタイムのみで行う)。